

令和5年度 事業評価書

教育委員会 学校教育課

令和5年度 事業評価書

事業概要 教育委員会事務局運営に係る事務事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目	10 款	1 項	2 目	1 事業	事務局一般管理費									
予算額	39,154千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	906千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	38,248千円
決算額	37,051千円			財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	884千円	町債	0千円	その他	36,167千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育委員会事務局運営事業	教育振興人材配置
事業内容	各種調査 各種調査を行い、学校の実態把握に努めます。 派遣指導主事を配置 教育指導、学習指導その他学校教育に関する専門的事項の指導強化のため、本年度も県教育委員会より指導主事の派遣を受け、各種指導の充実に努めます。	教育指導員 1名 教育相談員 1名 スクールソーシャルワーカー1名 学習・生活支援員 18名
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	教育委員会事務局運営事業	教育振興人材配置
予算額	8,440,000円	30,714,000円
決算額	8,073,677円	28,977,332円
財源 (一般財源)	8,065,677円	28,101,332円
(その他)	8,000円	876,000円
執行率	95.7%	94.3%
事業実績	主な調査 ・学校基本調査 ・公立学校施設実態調査 ・進学状況調査 ・児童生徒見込数及び学級見込数調査 ・進路希望状況調査 派遣指導主事を配置	教育振興人材の配置 教育指導員 1名 教育相談員 1名 スクールソーシャルワーカー 1名 学習・生活支援員 17名

評価 (CHECK)

事業指標	各種調査 (学校基本調査・公立学校施設実態調査・進路状況調査等) の実施	学習・生活支援員の適正配置
目標値	5調査	18人
実績値	5調査	17人
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	適切な事務により、各種調査を実施できました。また、勤怠管理システム導入により、勤務時間を客観的に把握し、長時間勤務の抑制となった学校もありました。	南知多中の学習・生活支援員が1名不足しましたが、勤務時間の変更等により配置を工夫し不足分を補いました。他の小中学校へは適正な配置をすることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	学校に求められる業務が年々増加する傾向にあり、教職員が多忙となり、長時間勤務の原因となっています。	教員の配置は県教委から割り当てられており、小規模校は教員不足の傾向が現状です。教員以外の教育振興人材について学校より各種要望がありますが、適正な配置が困難な場合があります。
改善・対応策	学校運営協議会については、令和5年9月に南知多中学校へ設置しましたが、今後町内小中学校にも設置を進め、地域部活動への移行と合わせて、教員が担う業務を地域の方に協力していただく体制を整えます。	各学校の必要数把握・人材確保 教職員を補助する業務支援員の配置 質の向上のための研修等を実施
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 1 項 3 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	64,591千円	財源内訳	国庫支出金	6,984千円	県支出金	1,506千円	町債	0千円	その他	424千円	一般財源	55,677千円
決算額	59,865千円	財源内訳	国庫支出金	16,635千円	県支出金	1,008千円	町債	0千円	その他	420千円	一般財源	41,802千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理事業	
事業内容	入学お祝い金 デジタルドリル使用料 教育相談 学校支援者補償対策 教職員用コンピュータ借上 学校安全対策 各種委託事業 各種負担金、補助金及び交付金	
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	①	2 3

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理事業	
予算額	64,591,000円	
決算額	59,864,794円	
財源 (一般財源)	52,225,794円	
(その他)	7,639,000円	
執行率	92.7%	
事業実績	主な事業 デジタルドリル使用料 561千円 林間学校補助金 1,594千円 入学お祝い金 4,160千円	

評価 (CHECK)

事業指標	各学校への適正な委託及び補助事業の実施	
目標値	7小中学校	
実績値	7小中学校	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	各学校への適正な委託及び補助事業を実施しました。また、委託や補助金の精査については、学校数が減少しても事業としては変わらないため特に変更はありませんでした。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	各学校への委託及び補助金申請事務による教職員の多忙化、支払事務等における町教委事務局の多忙化	
改善・対応策	請求書の押印廃止を含め、学校からの申請や町教委の交付決定等データ化によるペーパーレスを推進することで、事務軽減を図っており、今後も継続していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 教職員住宅の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 1 項 4 目 1 事業 教職員住宅維持管理費

予算額	945千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	625千円	一般財源	320千円
決算額	943千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	943千円	一般財源	0千円

計画 (PLAN)

主な事業	教職員住宅維持管理	
事業内容	光熱水費・修繕料 防火設備・浄化槽保守点検 受水槽・高架水槽清掃	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	教職員住宅維持管理	
予算額		945,000円
決算額		942,666円
財源 (一般財源)		0円
(その他)		942,666円
執行率		99.8%
事業実績	篠島2棟 日間賀島2棟 適正な管理を実施	

評価 (CHECK)

事業指標	教職員住宅の現況把握	
目標値	1回/年	
実績値	両島各2回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	4棟の教職員住宅を適正に維持管理することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	教職員住宅は平成25~30年度にかけて大規模改修を行いました。構造上湿気がひどいため、内外装が劣化してきています。また、間取りは1室を2人で使用しているため住みにくく、教職員からは環境改善の要望が毎年上がっています。	
改善・対応策	安全かつ快適に生活してもらうために、必要な修繕等について優先順位をつけ行っていきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 小学校施設の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 2 項 1 目 1 事業 小学校一般管理費

予算額	77,251千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,100千円	その他	159千円	一般財源	75,992千円
決算額	74,177千円	財源内訳	国庫支出金	2,250千円	県支出金	0千円	町債	1,100千円	その他	165千円	一般財源	70,662千円

計画 (PLAN)

主な事業	小学校施設維持管理	スクールバス運行事業
事業内容	小学校の施設・設備・備品の適切な維持管理を行います。 光熱水費・通信費 各設備保守点検 清掃・警備・管理委託 機器借上料 施設修繕	豊浜小学校における豊丘地区児童及び内海小学校における内福寺・山海地区児童並びにみさき小学校における大井・片名地区児童の登下校のため、スクールバス5台の運行を委託し、安全な送迎に努めます。また、水泳指導の授業時間確保や部活動の試合等移動に係る保護者負担軽減のために、スクールバスを活用します。
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	小学校施設維持管理	スクールバス運行事業
予算額	57,728,000円	19,523,000円
決算額	55,478,946円	18,698,311円
財源 (一般財源)	52,063,946円	18,597,861円
(その他)	3,415,000円	100,450円
執行率	96.1%	95.8%
事業実績	主な改修工事 篠島小学校厚生室空調設備取替工事 1,210千円 みさき小学校消防設備取替工事 1,298千円 みさき小学校特別支援教室改修工事 2,001千円 日間賀小学校体育館庇補修工事 440千円	内海小・豊浜小 各1台 みさき小 3台 計5台 スクールバス運転業務委託料 16,030千円 スクールバス維持管理費等 2,669千円

評価 (CHECK)

事業指標	学校施設の適正な維持管理	スクールバスの適正な維持管理
目標値	5小学校	5台
実績値	5小学校	5台
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	小学校5校の施設を適正に管理することができました。また、危険な箇所や学校運営上必要な改修工事を行うことができました。	バス運行について、適正な運行及び管理により、大きな事故がなく安全に運行することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
施設の老朽化により修繕箇所が増加しています。学校からは危険箇所の改修やトイレの洋式化の要望がありますが、財源不足により改修が進んでいません。	5台の内4台は、運行して15年以上が経過し故障箇所が増加しています。点検の都度適切な修繕を行っていますが、急に運行できなくなった場合に予備のバスがないため、運行に支障が出る可能性があります。	B B
学校の要望を受け、現場確認を実施した上で、緊急性のあるものは重点的に修繕を実施していきます。補助金が活用できるものについては、予め計画し工事を実施していきます。	各バスの定期点検や車検を行っている中で、必要な修繕や部品交換を行い、安全に運行できるよう努めます。	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 小学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
 学校教育係 内線553

予算科目 10 款 2 項 2 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	32,432千円	財源内訳	国庫支出金	423千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	32,009千円
決算額	30,422千円	財源内訳	国庫支出金	200千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	30,222千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理費	
事業内容	卒業記念品 外国人英語講師派遣事業 図書管理用コンピュータ借上事業 就学援助・就学奨励	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理費	
予算額		32,432,000円
決算額		30,422,128円
財源 (一般財源)		30,222,128円
(その他)		200,000円
執行率		93.8%
事業実績	小学校への外国人英語講師を派遣 5・6年生 授業時間50時間/クラス 3・4年生 授業時間15時間/クラス	

評価 (CHECK)

事業指標	小学校5・6年生への外国人英語講師の年間派遣授業時間	
目標値	50時間/クラス	
実績値	50時間/クラス	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	外国人英語教師を派遣することにより、日常生活に必要な英会話に触れる機会をもつことができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	英語専科教員の助手として外国人英語教師が一定時間数必要ですが、毎年契約を更新しているため、質の高い講師の継続的な確保が求められます。しかし、コスト面が上昇傾向にあり、派遣体制の見直しが必要です。	
改善・対応策	学校から派遣講師の状況を確認し、派遣業者との情報交換を行い、質の高い講師の安定的な確保に努めます。また、コスト面を考慮し、派遣ではなく会計年度任用職員での雇用を検討します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校施設の適切な維持管理に努めます

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目	10 款	3 項	1 目	1 事業	中学校一般管理費									
予算額	87,847千円			財源内訳	国庫支出金	20,174千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	214千円	一般財源	67,459千円
決算額	86,430千円			財源内訳	国庫支出金	21,255千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	208千円	一般財源	64,967千円

計画 (PLAN)

主な事業	中学校施設維持管理	スクールバス等運行事業 (新規)
事業内容	中学校の施設・設備・備品の適切な維持管理を行います。 光熱水費・通信費 各設備保守点検 清掃・警備・管理委託 施設修繕	南知多中学校における豊浜地区・師崎地区・日間賀島地区生徒の登下校のため、スクールバス2台、通学用バス3台、福祉車両、定期船の運行を委託し、安全な送迎に努めます。また、生徒の水泳授業時間確保や部活動の試合等移動に係る保護者負担軽減のためスクールバスを活用します。
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	中学校施設維持管理	スクールバス等運行事業 (新規)
予算額	28,764,000円	59,083,000円
決算額	27,511,071円	58,919,254円
財源 (一般財源)	26,178,071円	38,789,254円
(その他)	1,333,000円	20,130,000円
執行率	95.6%	99.7%
事業実績	主な改修工事 篠島中学校特別支援教室空調機器取替工事 1,078千円	南知多中 スクールバス2台・通学用バス3台・福祉車両1台・通学用高速船運行委託 委託料合計 54,122千円 スクールバス・福祉車両維持管理費 1,917千円 船舶借上料 2,880千円

評価 (CHECK)

事業指標	学校施設の適正な維持管理	スクールバス・福祉車両の適正な維持管理
目標値	2中学校	スクールバス2台 福祉車両1台
実績値	2中学校	スクールバス2台・福祉車両1台
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	中学校2校の施設を適正に管理することができました。また、危険な箇所及び学校運営上必要な改修工事を行うことができました。	バス及び福祉車両の運行について、適正な運行及び管理により、大きな事故がなく安全に運行することができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	施設の老朽化により修繕箇所が増加しています。学校からは危険箇所の改修やトイレ洋式化の要望がありますが、財源不足により改修できていません。	4中学校の統合により南知多中学校の約3分の2の生徒がバス通学、日間賀島地区の生徒は船で通学しています。バス運行業者は全国的に減少傾向にあり、町内でもバス運行業者が限られているため、今後安定的に運行できるか確認がありません。
改善・対応策	学校の要望を受け、現場確認を実施した上で、緊急性のあるものは重点的に修繕を実施していきます。補助金が活用できるものについては、予め計画し工事を実施していきます。	バス運行業者と情報を共有し、継続的かつ安定的に運行できるよう努めます。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校再編に係る整備等を行います

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 3 項 1 目 3 事業 中学校再編事業費

予算額	56,524千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	56,524千円
決算額	54,312千円	財源内訳	国庫支出金	3,750千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	50,562千円

計画 (PLAN)

主な事業	中学校再編事業費	
事業内容	中学校再編に向けた整備を行います。 南知多中学校校歌制作 旧豊浜中学校・旧師崎中学校・旧日間賀中学校エアコン移設	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	中学校再編事業費	
予算額		56,524,000円
決算額		54,312,370円
財源 (一般財源)		50,562,370円
(その他)		3,750,000円
執行率		96.1%
事業実績	南知多中学校校歌制作協力者報償 90千円 南知多中学校新校舎建設に係る法面対策検討業務委託 20,682千円 中学校エアコン移設工事 25,344千円 スクールバス購入1台 (繰越明許費) 7,967千円	

評価 (CHECK)

事業指標	旧豊浜中・旧師崎・旧日間賀中から各小中学校へエアコン移設工事	
目標値	令和5年8月末までに移設完了	
実績値	令和5年8月末までに移設完了	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	契約の工期は9月29日でしたが、実際には8月末までに全て移設されました。特に大きな問題もなく契約及び工事が完了しました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	令和5年度単年事業につき、特にありません。	
改善・対応策	令和5年度単年事業につき、終了しました。	
推進方針 ※⑤	D	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 中学校教育の充実を図るため、教育振興に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 3 項 2 目 1 事業 教育振興一般管理費

予算額	17,375千円	財源内訳	国庫支出金	384千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	5千円	一般財源	16,986千円
決算額	15,535千円	財源内訳	国庫支出金	214千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	15,321千円

計画 (PLAN)

主な事業	教育振興一般管理事業
事業内容	卒業記念品 外国人英語講師派遣事業 教育用コンピュータ借上事業 図書管理用コンピュータ借上事業 就学援助・就学奨励
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①	
基本施策③ ※①	
重点政策 ※②	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	教育振興一般管理事業
予算額	17,375,000円
決算額	15,534,755円
財源 (一般財源)	15,320,755円
(その他)	214,000円
執行率	89.4%
事業実績	南知多中 常駐 (1日6時間 年200日) 篠島中 20時間/クラス

評価 (CHECK)

事業指標	外国人英語講師派遣の充実
目標値	南知多中 常駐 (1日6時間 年200日) 篠島中 20時間/クラス (年60時間)
実績値	南知多中 常駐 篠島中 20時間/クラス
達成度	達成
担当課評価 ※③	外国人英語講師を派遣することにより、日常生活に必要な英会話の機会を増やし、国際的なコミュニケーション能力を高めることができました。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	英語専科教員の助手として外国人英語教師が一定時間数必要ですが、毎年契約を更新しているため、質の高い講師の継続的な確保が求められます。しかし、コスト面で上昇傾向にあり、現在の派遣体制の見直しが必要です。
改善・対応策	学校から派遣講師の状況を確認し、派遣業者との意見交換を行い、質の高い講師の安定的な確保に努めます。また、コスト面を考慮し、派遣ではなく会計年度任用職員での雇用を検討します。
推進方針 ※⑤	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 児童生徒等の健康管理、健康保持増進のため、学校保健に係る事業を実施します

担当課 学校教育課
学校教育係 内線553

予算科目 10 款 5 項 2 目 1 事業 学校保健対策事業費

予算額	9,951千円	財源内訳	国庫支出金	183千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	9,768千円
決算額	9,036千円	財源内訳	国庫支出金	184千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	8,852千円

計画 (PLAN)

主な事業	学校保健対策事業	
事業内容	学校医の配置 児童生徒及び教職員の健康診断 学校環境衛生検査 フッ素洗口事業の推進 教職員ストレスチェック	
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	学校保健対策事業	
予算額		9,951,000円
決算額		9,035,562円
財源 (一般財源)		8,851,562円
(その他)		184,000円
執行率		90.8%
事業実績	主な事業 学校医等報酬 16人 6,068千円 児童生徒健康診断委託料 806千円 教職員健康診断委託料 862千円 教職員ストレスチェック委託料 11千円	

評価 (CHECK)

事業指標	定期健康診断の実施	
目標値	各学校 1回/年	
実績値	各学校 1回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	児童生徒及び教職員の健康診断を適正に実施することができました。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	特にありません。	
改善・対応策	特にありません。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

教育委員会 社会教育課

令和5年度 事業評価書

事業概要

生涯学習を始め各社会教育施策実施に向けた体制づくり、文化団体育成を推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 1 事業 社会教育一般管理費

予算額 7,074千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 7,074千円

決算額 6,963千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 6,963千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
事業内容	社会教育行政事務及び女性教育関係事務を行います。 ○主な事業 社会教育審議会 (2回) 社会教育委員研修会 (4回) 女性団体連絡協議会・研修会 「みんなの集い」の開催など	南知多町文化協会、南知多郷土研究会への補助金・助成金を交付し、活動を支援します。 文化協会補助金 1,200千円 郷土研究会助成金 370千円
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

主な事業	社会教育一般管理事業	文化団体育成事業
予算額	5,504,000円	1,570,000円
決算額	5,392,825円	1,570,000円
財源 (一般財源)	5,392,825円	1,570,000円
(その他)	0円	0円
執行率	98.0%	100.0%
事業実績	社会教育審議会 2回 研修会等 女性団体連絡協議会 4回 (研修会含む) 「みんなのつどい」の開催	文化協会補助金 1,200,000円 郷土研究会補助金 370,000円

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	社会教育委員による社会教育事業の協議及び研修会への参加回数	文化協会活動に関する広報・twitterでの情報発信回数
目標値	6回/年	5回/年
実績値	6回/年	5回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	開催された研修会等には概ね参加することができたが、本町にとって参考となる事例が少なかった。	情報発信については、目標としていた回数に達することができたが、広報以外で情報発信することができなかった。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

課題	研修会等で行われる講演会等の内容が本町の社会教育について参考となる事例が少ない。	広報以外の媒体を使用した情報発信が少なく、広報を見ない世代にPRできていないため、若い会員が少ない。
改善・対応策	研修会等には引き続き参加するものの、それ以外でも本町の社会教育について参考となるようなものがないか模索していきます。	X、メールサービスなどを使用して情報発信し、広報をあまり見ない若い人たちへもPRします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 20歳を祝い、記念行事として「二十歳のつどい」（旧成人式）を行います

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 2 事業 二十歳のつどい開催費

予算額	407千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	407千円
決算額	352千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	352千円

計画 (PLAN)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
事業内容	「二十歳のつどい」出席者の意識の高揚を図るため、今年度20歳を迎える方の中から実行委員会を選出し、内容についての協議、立案を行い、「二十歳のつどい」を開催します。新たに成年となる18歳の方に向けては、お祝いメッセージのほか、成人となった際の啓発内容を文書や町ホームページなどで伝えます。	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	「二十歳のつどい」運営事業	
予算額	407,000円	
決算額	352,254円	
財源（一般財源）	352,254円	
（その他）	0円	
執行率	86.5%	
事業実績	二十歳のつどい参加者 107名 実行委員会4回（実行委員10名） ホームページを使った小・中学校恩師などのお祝いメッセージの配信 1回	

評価 (CHECK)

事業指標	二十歳のつどいの参加率	
目標値	85%	
実績値	87.7%	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	目標とする参加率を達成することができた。また、今年度は見学を希望する保護者にはサブアリーナへの入場を許可した。	
基本施策有効評価（妥当性） ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価（効率性） ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	支出科目ごとに予算が決まっていますが実行委員のやりたいように実施できていない。	
改善・対応策	二十歳のつどい運営委託料を実行委員会に支払い、実行委員の裁量でイベントの内容を決められるようにします。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価（妥当性）…基本施策に対する有効性の高低（効率性）…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 家庭教育推進事業、青少年健全育成事業を行い、子どもたちの健全育成に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 3 事業 家庭教育推進事業費

予算額	1,233千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,233千円
決算額	1,124千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	0千円	一般財源	1,124千円

計画 (PLAN)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
事業内容	安心して子育てや家庭教育ができるよう、主に乳幼児と保護者を対象にしたふれあい活動推進事業を実施します。あわせて、円満な家庭を築くための啓発活動を実施します。 ○主な事業 乳幼児期家庭教育推進事業 （「親子ふれあいひろば」の開催等） ブックスタート事業	主に小中学生を対象に、町広報などを活用して「町民あいさつ運動」・「家庭の日」の啓発活動を実施します。あわせて、青少年の健全育成を推進するため、各地区の青少年育成団体への助成と啓発活動を実施します。 ○主な事業 町民あいさつ運動 青少年教育事業 青少年健全育成助成金の交付
基本施策① ※①	1-1 地域で大切にしている子育て環境	1-1 地域で大切にしている子育て環境
基本施策② ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策③ ※①	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり	1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	家庭教育推進事業	青少年健全育成事業
予算額		422,000円
決算額		316,753円
財源（一般財源）		316,753円
（その他）		0円
執行率		75.1%
事業実績	「いきいき子育てグループづくり連携事業」 ネット会議 年2回 親子ふれあいひろば 通常開催 年12回 篠島開催 年3回 日間賀島開催 年3回 延べ402人参加 ブックスタート 40人に図書を配布	町民あいさつ運動 年2回 家庭の日県民運動 年1回 小中学校の作品募集（245点応募）、特選、入選作品の選定（計20点）及び町広報紙での発表

評価 (CHECK)

事業指標	親子ふれあいひろばの延べ参加者数	メールサービス・twitter等での青少年健全育成活動に関する情報発信回数
目標値	500人	10回/年
実績値	402人	19回/年
達成度	未達成	達成
担当課評価 ※③	ネット会議で活動内容等を見直したが、参加対象年代減少の影響もあり達成することができなかった。	目標回数を達成することができたが、町広報誌及び広報車での情報発信が主なものだった。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	改善・対応策	推進方針 ※⑤
課題	コロナの影響もあって親同士が協力して行うプログラムが少なくなり、親同士のつながりが薄く、子育てや家庭教育等について相談しにくくなっている。	
改善・対応策	親同士がもっとふれあえるプログラムをネットワーカー等と考えて増やしていきます。	
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

生涯学習推進計画に基づき生涯学習社会の実現及び地域づくりを推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 1 目 4 事業 生涯学習推進事業費

予算額 286千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 286千円

決算額 150千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 150千円

計画 (PLAN)

実施 (DO)

主な事業	生涯学習推進事業					
事業内容	生涯学習を進めるにあたり、町民の様々な学習要求に応えるため各種教室を開催し、学習機会や親子の絆を深める機会の提供に努めます。 ○主な事業 公民館教室・講座の開催					
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ				
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ				
基本施策③ ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境				
重点政策 ※②	①	2	③	1	2	3

主な事業	生涯学習推進事業	
予算額	286,000円	
決算額	149,869円	
財源 (一般財源)	149,869円	
(その他)	0円	
執行率	52.4%	
事業実績	公民館講座 15教室開催 (延べ290人参加) 読書活動啓発イベント 12回 (65人参加)	

評価 (CHECK)

改善 (ACTION)

事業指標	公民館教室・講座の実参加者数					
目標値	200人/年					
実績値	239人/年					
達成度	達成					
担当課評価 ※③	アンケートを行いニーズを把握して、新しい講座を実施するなどしたため、当初予定していた講座は全て実施でき、目標とする参加者数を達成することができた。					
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い	1	2	3	4	⑤ 高い

課題	定員に達しない講座がある。	
改善・対応策	開催する時期や講座内容を見直すなどして、各講座により多くの参加者が集まるようにします。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

各地区公民館等社会教育施設の適切な維持管理、整備事業を行い、文化活動や生涯学習活動を推進します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 2 目 1 事業 公民館維持管理費

予算額 37,823千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 535千円 一般財源 37,288千円

決算額 33,608千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 573千円 一般財源 33,035千円

計画 (PLAN)

主な事業	公民館維持管理事業	
事業内容	地域の団体活動や生涯学習の場として安心、快適に利用できるよう、各地区の公民館等社会教育施設（11施設）の適切な維持管理、整備に努めます。 ○主な事業 建物維持管理及び修繕 公民館図書購入と貸出事務 特定建築物定期報告業務委託（篠島開発総合センター）	
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	

実施 (DO)

主な事業	公民館維持管理事業	
予算額	37,823,000円	
決算額	33,607,863円	
財源（一般財源）	33,034,343円	
（その他）	573,520円	
執行率	88.9%	
事業実績	施設利用者数 32,397人 町民会館内海分館自動ドア装置取替工事 402千円 町民会館入口照明器具取付工事 163千円 篠島開発総合センター空調機修理工事 196千円 篠島開発総合センター火災報知器受信機取替 455千円 公民館図書購入 320冊 公民館図書貸出冊数 7,736冊	

評価 (CHECK)

事業指標	公民館等社会教育施設の利用者数	
目標値	40,000人/年	
実績値	32,397人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	使用頻度の高いところなど効果的に修繕することができたが、目標とする利用者数に達することはできなかった。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	不具合箇所すべてを修繕しきれない。	
改善・対応策	公共施設再配置計画で今後より長く残る施設を中心に適切な修繕を行います。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

文化財保存事業や文化財活用事業等を行い、先祖から受け継がれてきた大切な文化財や伝統行事を後世に伝えていきます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 1 事業 文化財保護費

予算額	2,956千円	財源内訳	国庫支出金	1,446千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1千円	一般財源	1,509千円
決算額	1,927千円	財源内訳	国庫支出金	664千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	4千円	一般財源	1,259千円

計画 (PLAN)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保存活用事業
事業内容	文化財保護に係る体制を整えるための事業の実施、及び町民の文化財に対する保護意識の高揚のための諸事業を実施します。 ○主な事業 文化財保護委員会の開催 文化財防火訓練 文化財保護会議、研修会等への参加	文化財調査や活用事業をとおり、文化財への親しみや郷土愛を育成し、貴重な文化財を後世に伝えていきます。 ○主な事業 文化財保存活用地域計画策定 文化財資料管理システム保守 文化財活用講座 収蔵資料整理
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	文化財保護一般管理事業	文化財保存活用事業
予算額	132,000円	2,824,000円
決算額	113,082円	1,813,500円
財源 (一般財源)	108,782円	1,149,299円
(その他)	4,300円	664,201円
執行率	85.7%	64.2%
事業実績	文化財保護委員会 3回 文化財保護委員会研修 1回 文化財防火訓練 (通報訓練) 1回	文化財保存活用地域計画策定委員会 1回 講演会 1回 文化財資料管理システム保守 1件 埋蔵文化財調査 2件

評価 (CHECK)

事業指標	文化財保護委員の現地視察・研修の回数	スマートフォンアプリ「南知多文化遺産ナビ」アクセス数
目標値	3回/年	60,000回/年
実績値	4回/年	15,500回/年
達成度	達成	未達成
担当課評価 ※③	目標としていた回数を達成することができ、委員の出席率もよかった。また、より専門的な知識を持つ人を委員に加えようとして検討したが、いい人材がいなかった。	目標とする回数達成することができなかった。より多くアクセスしてもらえるよう内容を検討する。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い

改善 (ACTION)

課題	地域において自然災害等から守るべき文化財を地域住民が把握できていない。	令和5年度に認定された文化財保存活用地域計画について説明会を行い、ホームページに掲載したが、地域住民の文化財保存活用地域計画に対する認知度が低い。
改善・対応策	地域住民に文化財を知ってもらうため、広報、ホームページ、文化財アプリ等で本町の歴史文化の価値や魅力を発信します。	文化財保存活用地域計画に基づく文化財保存活用事業などを積極的に行い、地域住民に文化財保存活用地域計画をPRします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性) …基本施策に対する有効性の高低 (効率性) …事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

尾州廻船内海船船主内田家の適切な維持管理、活用事業を行い、貴重な文化財建造物を後世に伝えるとともに、魅力を発信します

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 3 事業 尾州廻船主内田家維持管理費

予算額	9,382千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	2,400千円	その他	1,292千円	一般財源	5,690千円
決算額	9,062千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,006千円	一般財源	8,056千円

計画 (PLAN)

主な事業	内田家維持管理事業	内田家活用事業
事業内容	重要文化財「旧内田家住宅」、登録有形文化財「旧内田佐平二家住宅」の適切な維持管理を行い、貴重な文化財を良好な状態で後世に引き継ぎます。 ○主な事業 旧内田家住宅及び旧内田佐平二家住宅の維持・修繕 庭木せん定 駐車場整備工事	旧内田家住宅、旧内田佐平二家住宅にて文化活動事業や収蔵資料の展示、グッズ等の有償頒布を実施し、内海船の歴史に触れる機会を提供するとともに、両家の魅力を町内外に発信します。 ○主な事業 文化活動事業の開催、企画展示の実施 グッズの有償頒布
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流	2-4 何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	① ② ③	① ② ③

実施 (DO)

主な事業	内田家維持管理事業	内田家活用事業
予算額	8,119,000円	1,263,000円
決算額	7,951,843円	1,110,360円
財源 (一般財源)	7,586,703円	469,310円
(その他)	365,140円	641,050円
執行率	97.9%	87.9%
事業実績	尾州廻船主内田家修繕 1,318,449円 尾州廻船主内田家庭木せん定 269,500円 内田家駐車場整備工事 2,949,100円 入館者数 2,654人	クラシックコンサート 2回 57人 海ごみアート展 251人 ワークショップ 1回 6人 内田家お楽しみデー 4回 319人 グッズ有償頒布 146,050円

評価 (CHECK)

事業指標	内田家入館者数	文化活動事業、企画展実施回数
目標値	2,500人/年	8回/年
実績値	2,654人/年	8回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標としていた入館者数を達成することができた。また、新たな啓発グッズを作製し、今まで来ていなかった世代の人が多く来館した。	観光協会に協力していただきPRしても思うような集客ができないものもあったが、目標としていた回数を達成することはできた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	建物の老朽化が進み、修繕箇所が増えている。	演奏会などの参加人数が予定していた定員に満たないものがあつた。
改善・対応策	緊急性をしっかりと判断し、優先順位をつけて限られた予算の中で修繕します。	参加者がより多くなるよう、PR方法を見直します。また、多くの集客が見込めるイベントを開催します。
推進方針 ※⑤	A	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 梅原邸の適切な維持管理、普及活用に努めます

担当課 社会教育課
社会教育係 電話65-2880

予算科目 10 款 4 項 3 目 4 事業 梅原邸維持管理費

予算額	1,097千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	50千円	一般財源	1,047千円
決算額	1,011千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	80千円	一般財源	931千円

計画 (PLAN)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
事業内容	<p>「南知多梅原猛友の会」と協力し、適正な管理・保全を行います。また、平成31年1月12日に逝去された梅原猛先生の功績を伝えるため。梅原猛先生の顕彰事業を実施します。</p> <p>○主な事業 梅原邸の維持管理 故梅原猛氏顕彰事業の実施</p>	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	2-4	何度も訪れたいくなる観光・交流
重点政策 ※②	①	② ③

実施 (DO)

主な事業	梅原邸維持管理事業	
予算額	1,097,000円	
決算額	1,010,781円	
財源 (一般財源)	930,781円	
(その他)	80,000円	
執行率	92.1%	
事業実績	<p>特別公開 (10月21日~11月3日) 入館者 579人</p> <p>梅原邸総入館者数 1,289人</p>	

評価 (CHECK)

事業指標	梅原邸の価値を知ってもらうためのPR回数	
目標値	3回/年	
実績値	4回/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	梅原猛友の会や観光協会の協力を得て目標を達成することができた。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	建物の老朽化が進み、修繕すべき箇所がある。	
改善・対応策	緊急性をしっかり判断し、優先順位をつけて限られた予算の中で修繕します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

スポーツ推進委員によるニュースポーツの普及促進、町スポーツ協会活動を支援します

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 1 目 1 事業 社会体育一般管理費

予算額	7,014千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	165千円	一般財源	6,849千円
決算額	5,711千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	165千円	一般財源	5,546千円

計画 (PLAN)

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
事業内容	スポーツ推進委員の協力を得て、住民のスポーツ活動の促進、実技の指導等を行いスポーツ振興に努めます。また、町広報紙を利用し、町内におけるスポーツ活動を紹介します。 ○主な事業 スポーツ推進委員会 年10回 東海四県スポーツ推進委員研究大会 知多地区スポーツ推進委員研修大会 学校体育施設のスポーツ開放など	社会体育の推進、青少年のスポーツを通じた心身の健全育成等を図るため、スポーツ団体へ補助及び助成を行います。 ○スポーツ団体等への助成事業 内海支部始め5支部、バレーボール協会始め11競技団体、南知多SSS始め18少年スポーツ団体、駅伝大会始め2事業等に対する助成金
基本施策① ※①	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ	1-7 郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ	3-6 多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①		1-3 生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	① 2 ③	① 2 ③

実施 (DO)

主な事業	社会体育一般管理事業	町スポーツ協会助成事業
予算額	2,014,000円	5,000,000円
決算額	1,631,398円	4,079,845円
財源 (一般財源)	1,466,398円	4,079,845円
(その他)	165,000円	0円
執行率	81.0%	81.6%
事業実績	スポーツ推進委員会：年10回 囲碁ボール教室開催：年4回	スポーツクラブ登録団体数：90団体 スポーツ団体への補助事業5支部、11競技団体、22少年スポーツ団体 スポーツ協会主催事業：26事業

評価 (CHECK)

事業指標	スポーツ推進委員によるスポーツ教室の開催・検討回数	町スポーツ協会の大会数
目標値	14回/年	50回/年 (令和4年：44回/年)
実績値	14回/年	50回/年
達成度	達成	達成
担当課評価 ※③	目標とした回数を達成することができた。また、令和5年度は囲碁ボールの普及を目標に教室及び大会を開催し、町民の積極的な参加を推進した。	予定していた大会等は概ね開催でき、目標を達成することができた。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	教室は予定した回数行うことができたが、参加者は少なかった。	大会等は概ね予定どおり開催できていたが、令和4年度より参加チームや参加人数が減少した大会がある。
改善・対応策	多くの人に参加してもらえるよう積極的に広報やSNSなどで情報提供や宣伝などを行います。	人口が減少している中、競技人口を増やすのは困難なため、現状を維持できるよう普及啓発を行います。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 1 目 2 事業 スポーツ教室・大会開催費

予算額 962千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 962千円

決算額 771千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 0千円 一般財源 771千円

計画 (PLAN)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
事業内容	スポーツ教室や各種スポーツ大会を開催し、住民相互のコミュニケーションを図り、心と体の健康増進に努めます。 ○主な事業 親子体育教室始め7教室の開催(全25回) 囲碁ボール大会及びグラウンド・ゴルフ大会の開催	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	スポーツ教室・大会開催事業	
予算額	962,000円	
決算額	770,958円	
財源(一般財源)	770,958円	
(その他)	0円	
執行率	80.1%	
事業実績	スポーツ教室の開催 親子体育教室始め10教室：37回 参加者：895人 スポーツ大会の開催 囲碁ボール大会始め3大会 参加者：130人	

評価 (CHECK)

事業指標	スポーツ教室・スポーツ大会・体カテスト会の参加者数	
目標値	900人/年	
実績値	1,025人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	目標としていた人数を達成することができた。また、囲碁ボール普及のため大会及び教室を開催した。	
基本施策有効評価(妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価(効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	囲碁ボールの認知度が低い。	
改善・対応策	子どもからお年寄りまで幅広い年代でプレイすることのできる囲碁ボールを普及させるため、これまでの教室や大会以外にも町民に広く周知します。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 総合体育館の円滑な管理運営に努め、スポーツの振興を図ります

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 1 事業 総合体育館維持管理費

予算額	24,875千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,700千円	その他	2,565千円	一般財源	20,610千円
決算額	21,953千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	1,600千円	その他	2,827千円	一般財源	17,526千円

計画 (PLAN)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
事業内容	総合体育館の利用者のために各種設備の整備、保守点検等を行い適切な維持管理に努めます。 ○主な事業 玄関排煙窓開閉装置修繕工事（新規） 自動火災通報設備更新工事（新規）	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	総合体育館維持管理事業	
予算額	24,875,000円	
決算額	21,953,399円	
財源（一般財源）	17,525,362円	
（その他）	4,428,037円	
執行率	88.3%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・自動火災通知設備更新 ・玄関排煙窓開閉装置修繕 ・合併処理浄化槽放流槽ポンプ修繕 ・トレッドミル走行板取替 	

評価 (CHECK)

事業指標	総合体育館施設利用者数	
目標値	40,000人/年	
実績値	40,893人/年	
達成度	達成	
担当課評価 ※③	修繕を実施して利用者の利便性の向上に努め、目標を達成することができた。また、新型コロナウイルスの予防接種で使用する回数は昨年度より少なかったため、純粋な体育館利用者は増加した。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	トレーニング室の器具が利用者のニーズにあっていない。	
改善・対応策	利用者のニーズを把握し、計画的に更新していきます。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要

運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の適切な維持管理を行います

担当課 社会教育課
スポーツ係 電話65-2880

予算科目 10 款 5 項 3 目 2 事業 運動公園等維持管理費

予算額 7,980千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 924千円 一般財源 7,056千円

決算額 6,577千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 990千円 一般財源 5,587千円

計画 (PLAN)

主な事業	運動公園等維持管理事業	
事業内容	運動公園、町民会館スポーツ施設、豊丘むくろじ会館、山海ふれあい会館及び旧大井小学校の利用者のために施設の維持管理を行います。 ○主な事業 運動公園、町民会館にがり散布 (隔年) グラウンド土補充及び整地整備 (隔年)	
基本施策① ※①	1-7	郷土愛、つながりを育む文化・スポーツ
基本施策② ※①	3-6	多様性を認め、共に支え合うコミュニティ
基本施策③ ※①	1-3	生涯通じて取り組む健康づくり
重点政策 ※②	①	2 ③

実施 (DO)

主な事業	運動公園等維持管理事業	
予算額	7,980,000円	
決算額	6,577,319円	
財源 (一般財源)	5,585,210円	
(その他)	992,109円	
執行率	82.4%	
事業実績	<ul style="list-style-type: none"> ・運動公園グラウンドバックネット裏法面草刈 ・運動公園グラウンド除草作業 ・運動公園単独処理浄化槽放流ポンプ修繕 ・旧大井小学校グラウンド除草作業 ・町民会館ジュニア用サッカーゴールネット更新 	

評価 (CHECK)

事業指標	町民会館、運動公園、豊丘むくろじ会館及び山海ふれあい会館の利用者数	
目標値	24,000人/年	
実績値	22,622人/年	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	愛知県のスポーツ施設を紹介する情報サイトの更新を行い利用者の増加を図ったが、目標人数には達しなかった。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 4 ⑤ 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	運動公園は夜間利用がほぼソフトボールのみで年間15試合ほどしかなく、収入に対して維持管理費がかかりすぎている。	
改善・対応策	可能であれば町民会館グラウンドへ移ってもらえるか検討が必要です。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

教育委員会 学校給食センター

令和5年度 事業評価書

事業概要 学校給食を安全に安定的に提供します

担当課 学校給食センター
給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 1 事業 学校給食運営費

予算額	64,467千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,870千円	一般財源	62,597千円
決算額	56,841千円	財源内訳	国庫支出金	0千円	県支出金	0千円	町債	0千円	その他	1,849千円	一般財源	54,992千円

計画 (PLAN)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
事業内容	調理器具及び機器類の保守点検並びに施設の修繕を行い、給食の安全・安定供給に努めながら、害虫の侵入防止対策と駆除に併せ調理中の異物混入の防止を図ります。	年間を通して、学校へ給食を安全に配送します。また、フェリー運休時における両島の給食配送方法変更に対応し、給食の安全・安定供給に努めます。 学校給食配送業務委託 学校給食両島運搬料 トラック借上料（フェリー運休時）等
基本施策① ※①	1-2 次代の担い手を育む教育環境	1-2 次代の担い手を育む教育環境
基本施策② ※①		
基本施策③ ※①		
重点政策 ※②	① 2 3	① 2 3

実施 (DO)

主な事業	学校給食センター運営事業	給食配送事業
予算額	53,041,000円	11,426,000円
決算額	46,628,399円	10,212,467円
財源（一般財源）	46,591,111円	8,401,067円
（その他）	37,288円	1,811,400円
執行率	87.9%	89.4%
事業実績	給食実施日数 小学校 内海187日 豊浜187日 みさき187日 篠島186日 日間賀184日 中学校 南知多187日 篠島187日	学校給食配送業務委託料 4,378千円 学校給食両島運搬料 3,646千円 トラック借上料 197千円 （カーフェリー運休時 令和6年2月6日から2月19日までの9日間）

評価 (CHECK)

事業指標	施設及び機器のメンテナンス計画策定	配送に係るトラブル等対応マニュアル策定
目標値	メンテナンス計画策定	マニュアル策定
実績値	未策定	未策定
達成度	未達成	未達成
担当課評価 ※③	調理機器等の故障など、すぐに修繕を行い問題なく給食調理ができました。メンテナンス計画は未策定です。	令和5年4月から4つの中学校が統合したが、配送時間等が大きく変わることなく無事に配送することができました。マニュアルは未策定です。
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 ④ 5 高い

改善 (ACTION)

課題	害虫の侵入防止対策が弱いです。	給食配送車の故障や配送ドライバーによるトラブルが発生しています。
改善・対応策	粘着トラップの設置や外気取入口にフィルターを設置します。	配送車の定期点検を始め、パワーゲート等部品の定期的な交換や故障した時の代替車の手配、配送ドライバーの指導をします。
推進方針 ※⑤	B	B

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONに対する評価
 ※④ 評価(妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討

令和5年度 事業評価書

事業概要 学校給食に伴う賄材料及び非常食を購入します

担当課 学校給食センター
給食係 電話65-1294

予算科目 10 款 5 項 4 目 2 事業 賄材料費

予算額 64,628千円 財源内訳 国庫支出金 0千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 54,367千円 一般財源 10,261千円

決算額 61,699千円 財源内訳 国庫支出金 16,774千円 県支出金 0千円 町債 0千円 その他 21,160千円 一般財源 23,765千円

計画 (PLAN)

主な事業	賄材料費購入事業		
事業内容	献立作成及び調理に当たっては、各学校の給食主任で構成する会議を定期的に開催し、児童生徒の食事の量や嗜好等を把握しながら献立及び調理方法等の工夫に努めます。行事食のほか学校教育活動の一環として小中学校へ出向き、「食」に関する指導を実施し、児童生徒の食生活に対する関心を高めるよう努めます。		
基本施策① ※①	1-2	次代の担い手を育む教育環境	
基本施策② ※①	2-1	豊かな海と産物を活かした水産業	
基本施策③ ※①	2-2	豊かな農地と産物を活かした農業	
重点政策 ※②	①	2	3

実施 (DO)

主な事業	賄材料費購入事業	
予算額	64,628,000円	
決算額	61,699,030円	
財源 (一般財源)	4,824,000円	
(その他)	56,875,030円	
執行率	95.5%	
事業実績	給食数 196,529食 小学生 125,462食 中学生 71,067食 食に関する指導 各小中学校 食物アレルギーへの対応 6人	

評価 (CHECK)

事業指標	地産地消の推進 南知多町産食材の使用回数	
目標値	110日/年 以上	
実績値	103	
達成度	未達成	
担当課評価 ※③	使用できる町内産食材が少ない中、目標値には届いていないが、昨年度とほぼ同等の使用日数である。	
基本施策有効評価 (妥当性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い
費用対効果評価 (効率性) ※④	低い 1 2 3 ④ 5 高い	低い 1 2 3 4 5 高い

改善 (ACTION)

課題	町内産食材の使用品目が少ない。	
改善・対応策	町内業者だけでなく、町外業者にも南知多町産の取扱いがないか調査していく。	
推進方針 ※⑤	B	

※① 基本目標・基本施策…別紙 総合計画体系表参照
 ※② 重点政策 ① 子育て支援と教育の充実 ② 産業の活性化と雇用の確保 ③ 定住支援
 ※③ 事業に対する評価及び、前年度事業評価書ACTIONIに対する評価
 ※④ 評価 (妥当性)…基本施策に対する有効性の高低 (効率性)…事業の費用対効果の高低
 ※⑤ 推進方針 A…拡充 B…現状維持 C…縮小 D…廃止検討